

## おおさかし しせいかいかく そあん 大阪市の「市政改革プラン」素案

### い たいさく どこへ行くのか「あいりん」対策

5月11日、大阪市から「市政改革プラン」の素案が発表された。4月に発表された「試案」とくらべ

ば、いくつかが異なっている。改革プランの中で釜ヶ崎に関わるものは、医療センターと特掃があげられてい

る。医療センターについては、当初来年度から入院機能をなくして外来のみにするという案だった。

市政改革チームと福祉局とのオープン議論をへて、「平成27年度を目途」「あいりん総合センターの

耐震改修の対応を含め、今後の方向性について府市で議論」へと、すこし柔軟化した。特掃については

「公募」という方向は変わらないものの、4月の試案ではただの「清掃業務」としか位置づけられなかったの

が、福祉局との議論をへて、素案では「事業目的（就労機会の創出と自立支援）を踏まえたいうえで」

「公募化にあたっては大阪府との調整が必要」へと、特掃の目的をしっかりと踏まえる必要があることが

明記された。また「24年度（8月から）実施」が、「25年度実施」にくり下げられた。

5月29日まで大阪市は「パブリックコメント」というかたちで市民の意見を募集して、その後決めるとしてい

る。特掃はとりあえず今年度は8月以降も今のかたちでつづくだろうということは見えてきた。だが医療セ

ンターの入院機能も、作業以外（治療や特掃卒業後）のサポートもおこなう、いまの特掃の形も、

釜ヶ崎で生きる人たちにとって欠かせない地域の生活資源だ。「釜ヶ崎の医療センターだから入院できる」

「特掃だから働ける」という人たちも多くいる。大阪市には、この街に生きる人たちが困ることがない

改革プランを実施してほしい。

# あす けんこう まいにち たいちょう 明日の健康は、毎日の体調チェックから！！

## しごと ふ しょか む たいちょう ばんぜん ととの 仕事が増える初夏に向け、体調を万全に整えておこう！

肌寒い日が減り、ようやく過ごしやすい季節になりました。寝起きするにはちょうど良い季節ですが、現金仕事をしている皆さんにとっては、心寒い季節ではないでしょうか。「4月に入ってぱったり仕事が無くなったわ。」という悲鳴をよく耳にします。建設業関連の求人募集が一番少ないのが、4〜6月頃です。今年は、さらに追い打ちをかけるように、基金事業が無くなり、収入も大幅に減った方が多いと思います。例年のパターンとして、この時期を乗り切れば、もう少し仕事が出てくると思います。現金仕事が増える初夏に元気な体で働けるよう、今は体調を万全に整えておきましょう！

体調チェックをしてみて、「いつもより調子がおかしい」というときは、いつでもNPO職員に声をかけてください。たとえ病気があっても早期発見すること、簡単な治療で済むことが多いです！

### たん ふ □痰は増えてませんか？

かんせんちょうこう たんりょう ふ きいろ  
感染兆候があると、痰量が増えたり黄色くなります。

### てあし □手足のしびれはありませんか？

びょうきしょうじょう つよ とつぜん  
病気症状の1つです。しびれが強くなったり、突然しびれたときは病院に行き相談してみましょう。

### きのう おさけ のこ □昨日のお酒は残ってませんか？

かんぞう わる ぶんかいさよう ていか しょうりょう さけ  
肝臓が悪くなると、アルコール分解作用が低下して少量の酒でも残るようになります。

### きょう げんき □今日のうんちは元気ですか？

べん けんこう ふだん ちが せいじょう べん で  
便は健康のバロメーターです。普段と違う性状の便が出たときは要チェックです。

げんき からだ しごと  
元気な体で仕事ができるように、毎日の健康チェックを心がけよう！！

